

製品名: KLF4 ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe86216

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	2.2mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:2000,ICC/IF 1:100-1:200,FC 1:20-1:50,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:54 kDa; Observed MW:54 kDa

抗原情報

遺伝子名	KLF4
別名	EZF; GKLF
遺伝子 ID	9314
SwissProt ID	O43474
免疫原	ヒト KLF4 の組み換えタンパク質

背景

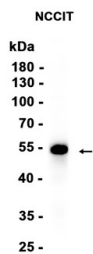
この遺伝子は、Kruppel 転写因子ファミリーに属するタンパク質をコードしています。コードされているジンクフィンガータンパク

質は、皮膚のバリア機能の正常な発達に必須です。コードされているタンパク質は、腫瘍抑制遺伝子 p53 を媒介することで、DNA 損傷後の細胞周期における G1 期から S 期への移行を制御すると考えられています。この遺伝子を欠損したマウスは、外見は正常ですが、急速に体重が減少し、表皮バリアント機能の低下に伴う体液蒸発により、生後まもなく死亡します。選択的スプライシングにより、異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションが生成されます。[RefSeq 提供、2015 年 9 月]

研究分野

-

画像データ



KLF4 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した NCCIT 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。